

国内外のアート・デザインシーンで活躍する新進気鋭のアーティスト6名の作品が登場
世界にたったひとつのフラワーベースなどが当たるプレゼントキャンペーンも実施
ルミネのアートアワード「LUMINE meets ART AWARD」10周年記念特別企画
「LUMINE meets ART AWARD アーカイブ・エキシビション」
5月26日(木)～6月15日(水)

株式会社ルミネ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：高橋眞）は、アートのある毎日をお届けする「LUMINE meets ART PROJECT」（略称「LMAP」）の活動に取り組んでいます。

その取り組みの一つとして、ルミネ・ニューマン館内に展示するアート作品を広く一般から公募し才能あふれるアーティストたちが活躍する未来を目指して実施している「LUMINE meets ART AWARD」（略称「LMAA」）は、2022年で10周年を迎えます。

10周年を記念し、過去の実賞アーティストの中から選ばれた、本アワード受賞後に国内外でのアートシーンで益々活躍する6名のアーティストによる展示企画「LUMINE meets ART AWARD アーカイブ・エキシビション」を開催します。

参加アーティストには、「LMAA2014 準グランプリ」で「VOCA展2021 VOCA賞」を受賞した尾花賢一さんや「LMAA2016 グランプリ」でニューヨークで活動しているHarumi Oriさんなど6名のアーティストが参加し、5月26日（木）～6月15日（水）の期間、ルミネ・ニューマン各所のウィンドウを彩ります。

世の中が大きく変化し、価値観の急激なアップデートが起こっている今、6名のアーティストは何を考え何を示すのか。個性あふれる作品をお楽しみください。



「LUMINE meets ART AWARDアーカイブ・エキシビション」開催概要

〔期間〕2022年5月26日（木）～6月15日（水）

〔WEBサイト〕 ■ LUMINE meets ART AWARD サイト

<https://www.lumine.ne.jp/lmap/award/20220420/exhibition-2022/>

■ LUMINE meets ART PROJECT サイト

<http://www.lumine.ne.jp/lmap/>

〔展示場所〕ルミネ新宿・ルミネエスト新宿・ニューマン新宿・ニューマン横浜の6つのショーウィンドウ ※展示作品やテーマは決まり次第、上記WEBサイトにて発表します。

〔プレゼントキャンペーン〕

おうち時間を素敵に彩るアイテムが抽選で当たる、ルミネのアプリ「ONE LUMINE」のプレゼントキャンペーンを実施します。

■ PREMIUM賞: ONE LUMINE プラチナランク以上のお客さま

A賞：ジョン・デリアンステッカーブック：10名さま

B賞：美しい窓辺フラワーベース：10名さま

■ LUCKY賞: 期間中、ルミネのアプリ「ONE LUMINE」と連携しているルミネカードで、

ルミネ・ニューマンにて税込3,000円（合算可）以上お買い上げのお客さま

アーティスト尾花賢一さんのオリジナルブローチ: 30名さま



「LUMINE meets ART AWARD」とは

「あなたのアートがルミネを飾る」

才能あふれるアーティストたちが活躍する未来を目指して、アートの公募・展示企画「LUMINE meets ART AWARD」を2013年にスタートしました。次世代のアーティストを送り出すとともに、お買い物にきたお客さまがルミネを通じて新たな才能と出合う公募・展示企画です。



尾花 賢一 (LMAA2014 準グランプリ)

◇展示場所：ニューマン新宿 2F NEWoMan ART wall. (MAP-5)



▲LMAA2014 受賞作品「ロングタイム」

〔コメント〕

前回の展示を終えてから都心を離れ秋田に拠点を移しました。現在も様々な地方で作品を展開することが多く、新宿という沢山の人が行き交う場所での発表は本当に久しぶりです。こういったご時世ですので以前感じた印象とは異なっているのかもしれませんが、それでも時間を隔てて同じ空間で展示できることはワクワクしております。日々風景が更新されていく場所で、ここ数年の経験を織り交ぜながら作品構想を深めていきたいと思います。

〔プロフィール〕

尾花 賢一

1981年群馬県生まれ。

人々の営みや、伝承、土地の風景や歴史から生成したドローイングや彫刻を制作。虚構と現実を往来しながら物語を体感していく作品を探求している。

近年の主な展示に「200年をたがやす」秋田市文化創造館(2021年、秋田)、「奥能登国際芸術祭2020+」石川県珠洲市(2021年、石川)、「VOCA2021」上野の森美術館(2021年、東京)、「表現の生態系」アーツ前橋(2019年、群馬)など。また、「VOCA2021」ではVOCA賞を受賞。



撮影：草彌裕

Harumi Ori (LMAA2016 グランプリ)

◇展示場所：ルミネエスト新宿 1F 東口駅前広場沿いショーウィンドウ (MAP-4)



▲LMAA2016 受賞作品
「I am Here @ Lumine」

〔コメント〕

今回展示させて頂く作品は、「I am Here@Red Hook Houses, September 25, 2019, 5:15pm, Brooklyn, NY」。RedHook Housesというブルックリンにある集合住宅の中での日常の風景を作品にしたものです。

日本とNY 違う国、場所ですが人々が集まり作る空間というのは、どこか似たものがあります。この風景は2019年9月25日夕方5時15分に撮影した写真から制作しました。人々が帰宅したり、学校帰りの子供達が歩いています。地球上の色々な場所で人々が“今”存在しているその一瞬に作られる美しい空間をこれからも制作していきます。

〔プロフィール〕

Harumi Oriは京都で生まれ 子供時代を日本、マレーシア、そしてアメリカで過ごす。1999年にSchool of Visual Artsで学ぶためにニューヨークに移り、2度目のB.F.Aを取得。主な個展に軽井沢ニューアート美術館ホワイトストーンギャラリー、Ise Cultural Foundation, NY、Queens Museum, NY。主なコミッションワークにFaceBook, Department of Transmit, NYC Parks, Western Michigan University。現在ニューヨークのブルックリンに在住。



ハシグチリントロウ (LMAA2018-2019 グランプリ)

◇展示場所：ルミネ新宿 ルミネ2-2F スタニングルアー横ショーウィンドウ (MAP-1)



▲LMAA2018-2019 受賞作品
「PSYCHO SAVERS TONIGHT」

〔コメント〕

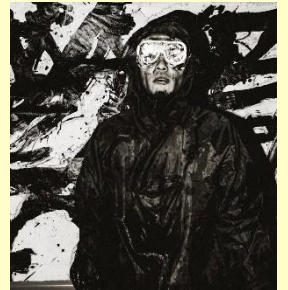
最も原始的なMEDIA「ことば」は、遙か昔から人々の生活と共にありました。初めは音の世界にあったことばが、文字として形を持つ視覚の世界に分岐し、記号として洗練を繰り返していった先にあるのが、現在私たちが使っているデジタルフォントです。

僕の念頭にあるのはそれとは異なる文字の世界で、原始的な身体性の残る、精神性を宿したことばが塗料を用いて書き付けられ、生き物のようにうごめき、メッセージを発する「WORD MUTANT」です。この時代に暗がりの中に眠る可能性を呼び覚ます魂の表現をしたいと思っています。

〔プロフィール〕

ハシグチリントロウ

1985年 長崎県生まれ。10代の頃に音と感情と言葉が渾然となったパンクロックに出会い、表現活動の原点的な体験となる。伝統的な書道技術や美意識を学ぶ一方で戦後の様々な前衛芸術、特に井上有一の「書は万人の芸術」という考えに触発され「日常から生まれた、生きるためのエネルギー」として書を展開。日々思い付いた断片的な言葉をノートに書きつけており、それらが組み合せて生まれる造語や造字を毛筆がわりの安価なタオルで墨まみれになりながら書く。そうして生まれる生き物のような文字の塊はデジタル全盛の現代の中で異質な存在感を放っている。



池田 はなえ (LMAA2018-2019 準グランプリ)

◇展示場所：ルミネ新宿 ルミネ2-2F サラバス横ショーウィンドウ (MAP-2)



▲LMAA2018-2019 受賞作品
「見つめる先にあるものは」

〔コメント〕

彫刻を始めて10年たちました。コロナで人と一定の距離をとる事になり、自分は孤独に強い人間だと思っていたけれど、実際は違っていた。不安と歯がゆさに押しつぶされそうになった時に、小鳥たちの混群をみて「希望」を感じ、さらに創作意欲は増しました。この2年間は個展を諦め、ひたすらに彫刻していこうと決め制作の日々でした。今回の展示は、縮こまっていた自分を解放する機会を頂きましたので、思い切り楽しみたいと思います。

〔プロフィール〕

池田 はなえ

事務職を経て鳥彫刻家に転身。30代で体調を崩した時期に「あの坂をのぼれば」を読んで鳥に興味を持つ。さらに深く、羽の構造や習性を勉強するために2012年から彫刻を始める。鳥と人間の生活行動には共通点が多いことに着目し、現代を生きていくためのヒントを表現している。2017年の初個展をきっかけに本格的にアート活動を開始する。主な展示は2020年「明石家さんま画廊」に出品。現在、個展とインスタレーションを中心に活動中。



飯沼 英樹 (LMAA2015 グランプリ)

◇展示場所：ルミネ新宿 ルミネ2-1F 東南口ショーウィンドウ (MAP-3)



▲LMAA2015 受賞作品
「de Lempicka」

〔コメント〕

このたび展示場所は、甲州街道挟んだルミネ新宿とニューマン新宿との間のウィンドウ。日本の中心で作品を展示にすることができ、胸躍る気分です。

最新のファッションや情報に敏感にアンテナを張り巡らせながら、自らもアウトプットしていくような、パワフルな行動力。

考えることよりもフィジカルな体をその場所に移動し、そこで働くこと。動くこと。

街行く人々の目を楽しませるようにカラフルな彩りによって、現代の女性達を礼賛するような展示内容にしたいと考えています。

〔プロフィール〕

飯沼 英樹

現代美術とファッションをつなぎ合わせ、日本の伝統的な木彫の技術を使い新しい表現を試みています。

現在、日本、アジア、ヨーロッパを中心に作品を発表しています。

1975年 長野県松本市生まれ、東京都在住

2003年 フランス国立ナント美術大学卒業



柿崎 サラ (LMAA2014 ルミネ賞・オーディエンス賞)

◇展示場所：ニューマン横浜 1F メゾンカカオ横ショーウィンドウ (MAP-6)



▲LMAA2014 受賞作品
「Dancing for」

〔コメント〕

ショーウィンドウでの展示は昔からの夢でした。

私が LUMINE meets ART AWARD と出会った時のように「通りかかってよかった」と感じていただけるようなウィンドウにしたいです。

〔プロフィール〕

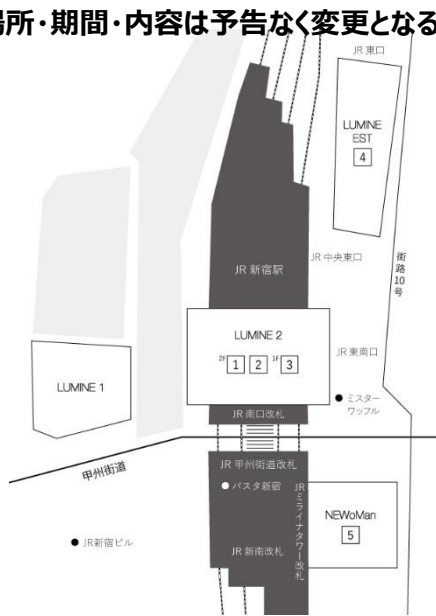
柿崎 サラ

2013年桑沢デザイン研究所ビジュアルデザイン科卒業。広告制作会社のデザイナーを経て、イラストレーターに。2014年、LUMINE meets ART AWARD エレベーター部門 ルミネ賞・オーディエンス賞を受賞。2015年、ルミネ新宿ルミネ1のエレベーターにて展示を行う。

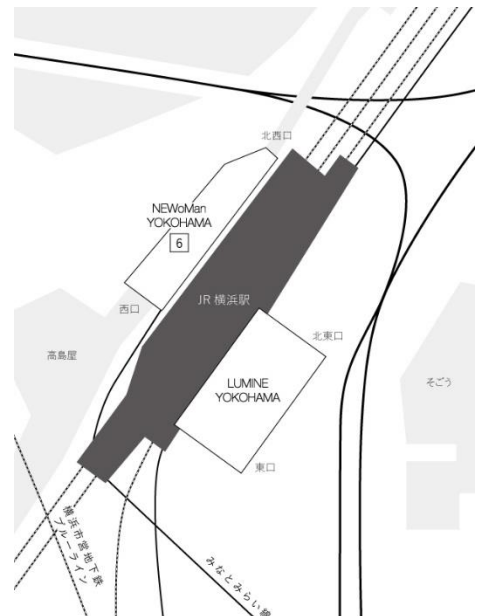


展示場所

※展示場所・期間・内容は予告なく変更となる場合があります。



▲ルミネ新宿・ルミネエスト新宿・ニューマン新宿



▲ニューマン横浜

歴代審査員からのコメント

■小山登美夫ギャラリー代表 小山 登美夫氏（LMAA初回から毎年審査員として参加）

おしゃれで感度のいい若い人が集まるルミネで、アートアワードを積極的にやっていると聞いた時、これは面白いと思いました。アワードに参加するのは、まだ誰にも知られていない表現者たちが多く、その「はじめて」の作品を見てかわいいとか、かっこいいとか感じる機会を作っていくというのはすごく大事。参加作品も様々なアプローチがあり、メディアも規定されておらず、アーティスト本人も会期中参加というもあり、自由でした。これからも新宿でさらなる自由を求めて表現していくアーティストの作品を紹介していけたらいいですね。

【プロフィール】

1963年東京生まれ。1987年東京芸術大学芸術学科卒業。
1987年～1989年まで西村画廊勤務。1989年～1995年まで白石コンテンポラリーアートでの勤務を経て、1996年に江東区佐賀町に小山登美夫ギャラリーを開廊。初期の奈良美智、村上隆を紹介。日本アーティストの展覧会を多数開催するとともに、同世代の国外アーティスト、トム・サックスやライアン・マッギンレーなどを日本に紹介する。海外のアートフェアにも積極的に参加し、日本のアーティストを世界に発信し、マーケットの充実と拡大を模索する。



■戸塚 憲太郎氏（LMAAの監修として初回から審査に参加）

アートのある毎日を目指して、毎年たくさんのアートを紹介してきました。多くの方に支えられたLUMINE meets ART AWARDも今年で10年目を迎えます。10年前より、世の中は豊かになったでしょうか。社会は幸せになったでしょうか。今日も、アーティストたちは昨日より良い作品を作ろうとしています。私も昨日より良い今日を生きようと思います。次の10年も、アートのある毎日が続きますように。

【プロフィール】

1974年札幌生まれ。武蔵野美大卒業後、渡米。2004年アッシュ・ペー・フランス入社。2007年hpgrp GALLERY TOKYOを開設。
独自のアートフェアや商業施設でのアートプロジェクトなどを多数プロデュース。2016年より再びニューヨークに移り、東京とニューヨークを結ぶ展覧会のキュレーションやアートプロジェクトなどを手がける。2019年から「ニューヨーク在住の日本人クリエイター」を紹介するソーホーのスペースNOWHERE（ナウヒア）のディレクターも務める。

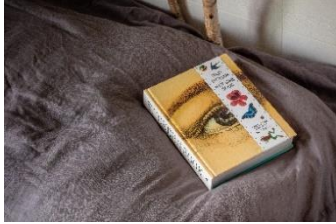


ONE LUMINE プレゼントキャンペーン

アートのある毎日をお届けするLUMINE meets ART PROJECT。おうち時間を素敵に彩るアイテムが抽選で当たる、ルミネのアプリ「ONE LUMINE」でのプレゼントキャンペーンを実施します。この機会にONE LUMINEをぜひダウンロードし、ご応募ください。

PREMIUM賞(ONE LUMINE プラチナランク以上のお客さまが対象) 計20名さま

A賞：ジョン・デリアン ステッカーブック



10名さま

ジョン・デリアンによる320ページ、700を超えるステッカーを収蔵したハードカバーブック。咲き誇る花や、魅力的な生き物、愛らしい森の動物などのイメージを使って、どんな場所にも美しい雰囲気を与えることができます。お気に入りのデコパージュのモチーフが見つかるかもしれません。

・サイズ：21cm×17cm
・素材：紙

B賞：美しい窓辺 フラワーベース



10名さま

丁寧につくられた世界にたったひとつのユニークピース。商業施設のウィンドウや店頭を飾ってきたディスプレイ素材をその役割を終えた後、捨てずに再利用し、もう一度飾ってもらえる生活を豊かにする雑貨に生まれ変わらせました。主にダンボールや新聞紙などの紙素材で製作しています。そのため、非常に軽いのが特徴です。
・サイズ：H19.5cm 直径15.5cm
・素材：段ボール・紙・ペットボトル・麻紐
※すべてリサイクル素材

LUCKY賞

期間中、ルミネのアプリ「ONE LUMINE」と連携しているルミネカードで、ルミネ・ニューマンにて税込3,000円（合算可）以上お買い上げのお客さまが対象

アーティスト尾花賢一さんのオリジナルブローチ



※ブローチイメージ

アッシュ・ペー・フランスが運営するブランド、【Fil D'araignee(フィル・ダレニエ)】とアーティストとのコラボレーションアイテム。国内の刺繍の技術を使って、このキャンペーンのために尾花賢一さんが書き下ろしたイラストをオリジナルブローチとして限定製作いたします。

30名さま

【応募要項】

応募期間：5/26（木）～6/15（水）

応募資格：

[PREMIUM賞]

ONE LUMINEのランクがプラチナランク以上のお客さま

※応募フォームが通知されていても、メンバーズ・ブロンズ・シルバー・ゴールドランクの場合は対象外となりますのでご了承ください。

[LUCKY賞]

期間中、ルミネのアプリ「ONE LUMINE」と連携しているルミネカードで、ルミネ・ニューマンにて税込3,000円（合算可）以上お買い上げのお客さま

応募方法：ONE LUMINE内にある応募フォームにてご希望の商品をご選択のうえ、必須事項を入力してください。

当選発表：7月中旬～下旬の賞品発送をもって代えさせていただきます。

注意事項：ご応募はお一人さま1回限りとなります。



ルミネのアプリ「ONE LUMINE」とは
<https://www.lumine.ne.jp/onelumine/>



App Store



Google Play

参加アーティストの作品販売

ルミネ新宿 ルミネ2-2F rooms SHOPで参加アーティストの作品を一部展示販売いたします。また、参加アーティスト尾花賢一さんのオリジナルブローチも予定です。※5月26日(木)から販売予定・なくなり次第終了

rooms SHOP・・・「思わず心惹かれ、手に取ってしまうアイテム」をコンセプトに、国内外のファッションとライフスタイルのクリエイションを集めたセレクトショップ。

場所：ルミネ新宿 ルミネ2-2F
Instagram：@roomsshop





LUMINE
meets
ART
PROJECT

未来のわたしとアートの地図。

アーティストたちの果てしない好奇心、
正解のない自由さ、好きなものにこだわる勇氣。
その感性や発想は、何気ない日常に発見をもたらしてくれます。
私たちは、お客さまとアーティストの幸福な関係を作りたい。
LUMINE meets ART PROJECT (LMAP) は、アートと人々の未来
の地図を描くプロジェクトです。

<http://www.lumine.ne.jp/lmap/>

<新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い>

ご来店に際して、下記の事項のご協力をお願いいたします。

1. ご来店の際のマスクの着用及び咳エチケットにご協力ください。
2. ご来店前の手指の消毒にご協力ください。
3. 「3つの密」を避けるため、一部の館内施設のご利用を制限させていただきます。
4. レジや館内設備は他のお客さまとの間隔を空けてご利用ください。
5. 体調不良の際はご来店をお控えください。
6. 館内の密集を避けるため、少人数でのご来店および短時間のご利用をお願いいたします。
※混雑時は入店を制限させていただく場合がございます。

【一般のお客さまからのお問い合わせ先】

ルミネ代表電話：03-5334-0550